

～行事を通して家族で会話を～



朝の冷え込みが厳しくなる中、学校では5，6年生が全校皆のために、生き生きと委員会活動を行う姿が見られます。環境委員の落ち葉掃きや放送委員の先生クイズ、保健委員の石鹸とペーパーの補充や掲示委員の掲示物貼り換え、給食委委員の牛乳こつつカルシウム貯金等、気温は低くても心が温くなる姿がたくさん見られ、高学年としての頼もしさを感じます。

さて、子供たちが楽しみにしている冬休みが近付いてきました。年末、年始には昔からの風習であるいろいろな行事が行われます。

- ・大掃除…たくさんの福を授かるようにという願いを込めて1年の汚れを払い清める。
- ・年越しそば…細く長生きできるようにという長寿の願いを込めてそばを食べる。
- ・初詣…一家の安全や健康を祈願するために行う。
- ・年賀状…お世話になっている相手に手紙を送って挨拶の代わりとする。

この他にも除夜の鐘や書き初め、おせち料理や鏡開きなどたくさんの行事があります。生活習慣が少しずつ変化し、ご家庭により様々な過ごし方があるかと思います。2週間という短い休みではありますが、一年の終わりと始まりを経験する大切な時期です。何か一つでも伝統行事を一緒に行ったり、食事をしながら家族で頑張ったことを話したりする時間を取るなどし、お子様の今年一年の頑張りをたくさん褒めていただきたいと思います。新しい年の抱負などもぜひ話題にしてみてください。

保護者の皆様には、2025 年も本校教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

ご家族皆様に健康に留意され、良い年をお迎えください。

校 長